

1. 講習会、セミナー、イベント

1.1 求人情報とインターンシップ受入れ情報サイトを開設しています	1
1.2 初任運転者指導教育 e ラーニング(オンライン学習)	1
1.3 運行管理者 基礎講習・一般講習のご案内	2
1.4 運行管理者 一般・基礎講習 オンライン講習スタート	3
1.5 安全性優良事業所(G マーク)申請 営業所への巡回訪問	3
1.6 【参加募集】SDGs取り組み事業所～環境に優しいトラック輸送～	4
1.7 グリーン経営認証取得講習会を開催します	4
1.8 飲酒運転撲滅セミナー 開催告知	5
1.9 初任運転者特別指導講習会(集合研修)	5
1.10 過労死等防止対策セミナー(健康起因事故防止セミナー)	5
1.11 指導教育教材 テーマ「飲酒運転を撲滅」	6
1.12 整備管理者 選任 研修 開催案内	7
1.13 物流革新2025-Ⅱセミナー	8

2. 協会からのお知らせ

2.1 適正化実施機関に寄せられた苦情	8
2.2 新規入会会員様のご紹介	9
2.3 会員の所在地・名称変更等	9
2.4 適正化事業巡回指導実施結果(令和7年4月～令和7年6月)	10

3. 助成金のお知らせ

3.1 国交省令和7年度事故防止対策支援推進事業 補助金のご案内	11
3.2 運行管理者オンライン講習(eラーニング)受講先追加のお知らせ	12
3.3 令和7年度助成金申請受付中 申請期限にご注意ください	13
3.4 適正診断料金改定のお知らせ(津ドライビングスクール)	14

巻末 自動車運送事業手続きのオンライン申請をご利用ください！(令和7年9月より)
WebKIT2 新規利用者 募集のご案内

◆ 求人情報とインターンシップ受入れ情報サイトを開設しています

「会員事業所の求人情報」を
トラック協会ホームページに公開できます

従業員募集を行っている会員様は、トラック協会
での求人公開をおすすめします。無料でご利用
いただけます。

求人サイトがない事業者様も開設することがで
きます。詳しくは下記をご参照ください。



* 求人情報は indeed にも表示されます

「**自社求人サイト**」がある場合…三重県トラック協会HPに掲載することが出来ます。

下記 URL から入力をお願いします。

詳細 URL: <https://forms.gle/WRZbhP5wGftHUC5z5>

「**求人サイト**」がない場合…リクルート社主催で開催する【人材確保対策 WEB セミナー】を受講い
ただき、サイト開設方法を習得して下さい。費用をかけずに最小限の手間で求人情報の公開が出
来ます。下記 URL から受講をお願いします。

詳細 URL: https://jta.or.jp/ippan/saiyou_seminar.html

また学生の職場体験を受入可能なインターンシップ受入会員様も公開しています。ぜひご登録を！

お問合せ(業務部) TEL 059-227-6767

◆ 初任運転者指導教育 eラーニング (オンライン学習)

初任運転者に義務付けられている特別指導15時間のうち12時間をパソコン・タブレットで学習しま
す。三ト協会員の**受講は無料**。日程ごとに定員がありますので、お早めにお申し込み下さい。

15時間のうち12時間をパソコン・タブレットで

…残り3時間を実車で指導教育(積込み、固縛など)※

いつでもどこでも自由な時間に

…受講開始から5日間以内であれば OK。時間を有効活用

受講修了証、教育記録簿もメールで届く

…受講後、修了証と監査に必要な教育記録簿が届きます



※**残りの3時間教育**について

各社で別途「日常点検」「死角内輪差制動距離など車両特性」「積載、固縛」について**車両を使用した3時間の指導教育が必要**です。教育資料等必要な場合はトラック協会までご相談ください。

受講の申込みは三重県トラック協会ホームページから (右記 QR コードからも申し込み出来ます)

三重県トラック協会 HP > 会員の皆様へ > 初任運転者指導教育eラーニング

お問合せ(業務部) TEL 059-227-6767



◆ 運行管理者 基礎講習・一般講習のご案内

1-1. 一般講習 対象者:①運行管理者に選任されている方(2年度に1回)※年度は4月～翌年3月末

②今年度新たに運行管理者に選任された方 ※原則年度内に受講義務

日程	場所	実施機関
8/12 (火)	自動車事故対策機構	自動車事故対策機構
8/13 (水)	自動車事故対策機構	自動車事故対策機構
8/26 (火)	メッセウイングNHW(津)	自動車事故対策機構
8/27 (水)	ほめちぎる教習所伊勢	ほめちぎる教習所伊勢
8/28 (木)	メッセウイングNHW(津)	自動車事故対策機構
9/6 (土)	伊賀SC	ヤマト・スタッフ・サプライ(株)
9/10 (水)	北部SC(四日市)	自動車事故対策機構
9/11 (木)	北部SC(四日市)	自動車事故対策機構
10/8 (水)	北部SC(四日市)	自動車事故対策機構
10/9 (木)	北部SC(四日市)	自動車事故対策機構
10/23 (木)	自動車事故対策機構	自動車事故対策機構
12/2 (火)	メッセウイングNHW(津)	自動車事故対策機構
12/12 (金)	熊野市民会館	自動車事故対策機構
1/27 (火)	北部SC(四日市)	自動車事故対策機構
1/28 (水)	北部SC(四日市)	自動車事故対策機構

1-2. 基礎講習 対象者:①運行管理の補助業務を行う場合(補助者に選任する場合)

②運行管理者試験を受験する方 ※受験資格は1年以上の実務経験又は基礎講習修了

日程	場所	実施機関
11/25(火)～11/27(木)	メッセウイングNHW(津)	自動車事故対策機構
1/7(水)～1/9(金)	北部SC(四日市)	自動車事故対策機構

2. 受講の申込み・予約状況の確認は各講習実施機関のホームページからお願いします。

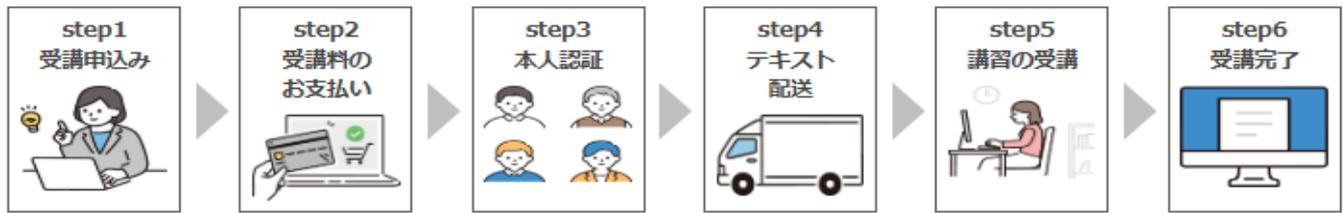
(右記QRコードからも申し込み出来ます)

独立行政法人自動車事故対策機構 三重支所 お問合せTEL 059-350-5188 https://ks-yoyaku.nasva.go.jp/	
ヤマトスタッフサプライ お問合せTEL 052-228-9770 https://www.y-staff-supply.co.jp/ HOME > サービス紹介 > 安全教育支援サービス > 運行管理者等指導講習(一般又は基礎)	
津ドライビングスクール お問合せTEL 059-224-0188 https://www.tsudora.co.jp/ HOME > お知らせ > 2025.4.15「運行管理者基礎講習を開催します」	
ほめちぎる教習所伊勢 お問合せTEL 0596-23-1155 https://safety-nanbu.com/	

◆ 運行管理者 一般・基礎講習 オンライン講習スタート

従来の対面方式の講習に加え、自動車事故対策機構(ナスバ)・ヤマト・スタッフ・サプライではeラーニング方式によるオンライン講習を開始しました。PCやタブレットなどの端末を使用し、自宅や職場などで自由な時間に受講できます。

〔受講申込みから受講完了までの流れ〕



1.2025年度 eナスバ 講習日程【一般講習・基礎講習】

開催月	申込期間	受講期間	受講時間
10月	8月15日～ 9月 4日	10月 1日～30日	一般講習:5時間 基礎講習:16時間
11月	9月16日～10月 6日	11月 1日～30日	
12月	10月15日～11月 6日	12月 1日～30日	
2026.1月	11月17日～12月 7日	2026年1月 1日～30日	

ヤマト・スタッフ・サプライ 講習日程【一般講習・基礎講習】

開催月	申込期間	受講期間	受講時間
8、9月	8月5日～8月18日	8月25日～9月23日	一般講習:5時間 基礎講習:16時間

2. 受講の申込み ホームページから (右記QRコードからも申し込み出来ます)

自動車事故対策機構 指導講習グループ TEL 03-5608-7641 https://www.nasva.go.jp/fusegu/elearning kojinn.html HOME > 講習のご案内 > eラーニング(eナスバ)【運行管理者等指導講習】	
ヤマト・スタッフ・サプライ株式会社 TEL 052-228-9770 https://www.y-staff-supply.co.jp/ HOME > サービス紹介 > 安全教育支援サービス > 運行管理者等指導講習 (オンライン講習一般又は基礎)	

◆ 安全性優良事業所(Gマーク)申請 営業所への巡回訪問

2025年度のGマーク申請(新規・更新)の受付は
7月14日(月)に終了いたしました。

今年度の申請受付状況をお知らせします。

三重県で **新規申請 18事業所、更新 107事業所** を受付

安全性優良事業所としての評価・認定は 12月中旬の発表となります

なお、これからの巡回訪問で「安全性に対する法令の遵守状況」について、確認させていただく事業所様には、8月～10月にかけてお伺いします。

訪問の際は、適正化巡回訪問の案内通知書が三重運輸支局より事前に送付されますのでよろしくお願い申し上げます。



◆【参加募集】SDGs取り組み事業所～環境に優しいトラック輸送～

荷物を運送することで成り立つわたしたちトラック運送業界は、トラックの運行を止めることはできませんが、各社のさまざまな工夫と努力によってCO2排出量を減らすことができます。全日本トラック協会は、無理せずできそうなことから取り組みを始め、2030年度を目標に、トラック運送業界全体で「カーボンニュートラル」を目指すため、『トラック運送業界の環境ビジョン2030』を策定しました。

三重県トラック協会でもこの活動を推進しています。

無理せずできそうなことからSDGsに取り組んでみませんか？

皆様のご参加をお待ちしています！



参加方法（別紙参照）

別紙のSDGs行動メニュー(A-1～C-5)のうち、取り組むメニューの数字に○を付け、環境に優しいトラック輸送の宣言をしていただきます。必要事項をご記入の上、令和7年8月31日(日)までにトラック協会へFAXをお送りください。行動メニューの詳細は、[全日本トラック協会ホームページ](#)>[会員の皆様へ](#)>[環境対策](#)>[トラック運送業界の環境ビジョン2030](#)にあります、PDFパンフレットをご覧ください。

取り組み方法

9月・10月・11月の3ヶ月間、選択いただいたメニューに自主的に取り組んでいただきます。

10月11月は、全日本トラック協会と全都道府県トラック協会が共通で取り組む「行動月間」となっています

10月 緑化月間：植樹、花いっぱい運動など緑化につながる活動を心がけましょう

11月 エコドライブ月間：アイドリングストップなどエコドライブに繋がる活動を進めましょう

◆ グリーン経営認証取得講習会を開催します

グリーン経営に関する具体的な取り組み手法と認証の申請手続きをサポートする「グリーン経営認証取得セミナー」を開催いたします。今年度認証取得をお考えの会員様、グリーン経営の対応を勉強したい会員様向けの講習です。

2日間コースの講習会となります

日時：1回目 **10月16日**(木) 2回目 **11月20日**(木)

13:30～16:30(両日とも)

会場：三重県トラック会館 津市栄町1丁目941

講師：交通エコロジー・モビリティ財団

内容：グリーン経営の意義・スケジュール計画作成・社内取り組み手法・書類作成・整理方法・認証申請について



詳細は同封の別紙をご覧ください。

◆ 飲酒運転撲滅セミナー 開催告知



日 時	10月2日(木) 13:30~15:00 (予定)
場 所	三重県総合文化センター 男女共同参画「フレンテみえ」多目的ホール
講 師	山口達也 氏 (株式会社山口達也 代表取締役)
定 員	300名

※セミナーの詳細とお申し込みは同封しました別紙からお願いします。

◆ 初任運転者特別指導講習会(集合研修)

初任運転者用指導教育 2日間コース
集合研修を行います。

受講無料

次回 10月4日市にて

※日時が確定しましたら、FAXにてご案内を送付いたします。

◆ 過労死等防止対策セミナー(健康起因事故防止セミナー)開催

トラック協会では、過労死・健康起因事故を防止するためのセミナーを下記にて開催いたします。
過労死や健康起因事故を引き起こす原因となる病気(心臓疾患、脳血管疾患、SAS)について知ってもらうとともに、生活習慣病の予防方法等を説明いたします。

日 時	9月2日(火) 13:30~16:30 (予定)
場 所	三重県トラック協会 北部輸送サービスセンター
講 師	SOMPOリスクマネジメント
定 員	60名

※お申し込みは8/4に送付致しました、FAX用紙をご利用下さい。
お問い合わせ 業務部 TEL 059-227-6767

◆ 指導教育教材 テーマ「飲酒運転を撲滅」

飲酒運転は絶対にしない、させない

ドライバーはお酒を飲んだら絶対に運転をしてはいけません。暑い時期になりお酒を飲む機会が増えている事はないですか？ 乗務前は 前日から飲酒は控えているはずのトラックドライバー。にもかかわらず … 残念ですが、事業用トラックによる飲酒事故が毎年全国各地で発生しています。あらためて**飲酒運転撲滅**を誓いましょう。

乗務の際には、重要な安全管理の一つであるアルコール検知器によるチェックを徹底してください。

さらに チェックだけでなく、

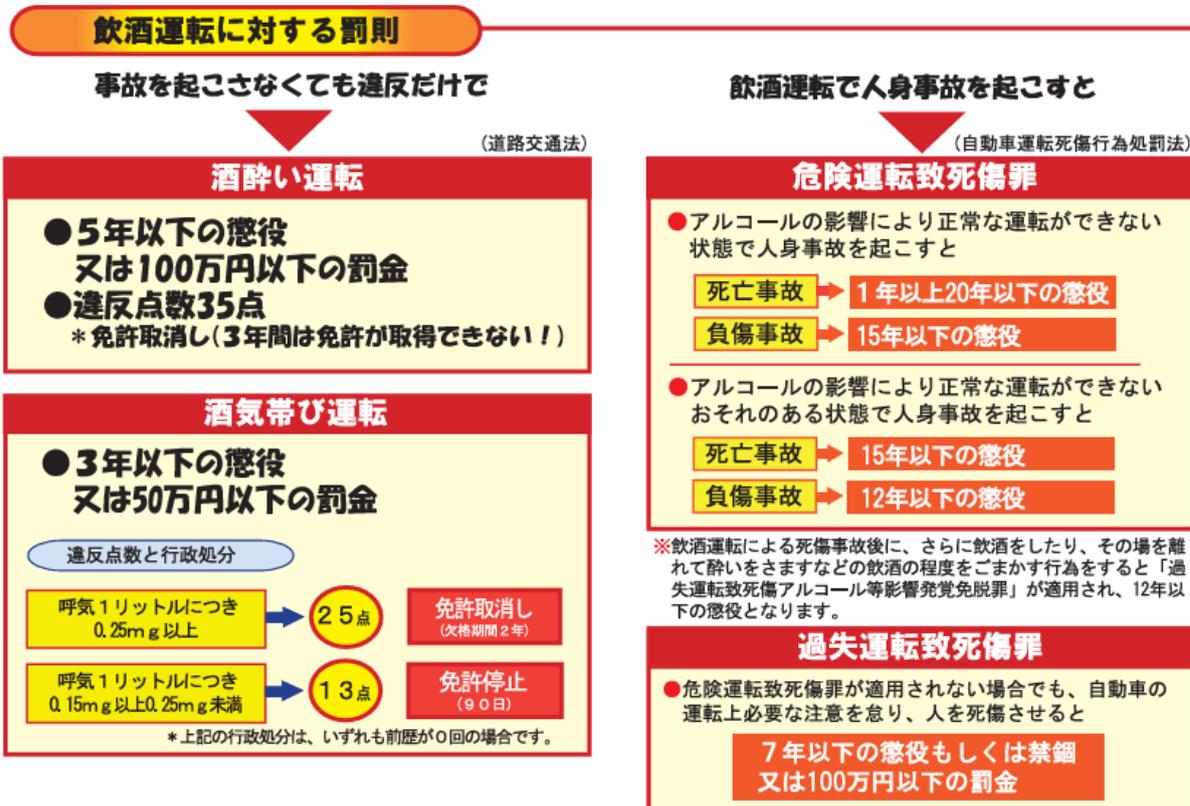
- ・ドライバーに対する定期的な飲酒関連の教育は、
繰返し行って下さい
- ・また、アルコール検知器が適切に活用されているかどうかを
実際に確認しましょう



アルコール検知器の導入だけでは、飲酒運転防止にはなりません！

◇乗務前点呼、乗務後点呼における【飲酒/酒気帯びの有無】は、目視で確認。さらに、必ずアルコール検知器を用いて確認を行って下さい。
※遠隔地との電話点呼の際は、聞き取り確認を忘れずに行ってください
点呼記録簿には 飲酒/酒気帯びの有無の確認記録を必ず残して下さい

飲酒運転を引き起こした場合、厳しい罰則があります。



◆ 整備管理者 選任 研修 開催案内

1-1. **選任後研修** 対象者:整備管理者に選任されている方(2年度に1回) ※年度は4月～翌年3月末

選任後研修専用申込先メールアドレス:cbt-mie-seikanato@ki.mlit.go.jp

日程	場所	申込受付期間
8月27日(水)	三重県総合文化センター(津)	8/8～8/15 までにメールで申込書を送信
9月25日(木)	三重県総合文化センター(津)	9/12～9/19 までにメールで申込書を送信
10月3日(金)	北部SC(四日市)	9/22～9/29 までにメールで申込書を送信
10月29日(水)	三重県総合文化センター(津)	10/10～10/17 までにメールで申込書を送信
11月12日(水)	北部SC(四日市)	10/29～11/5 までにメールで申込書を送信
1月23日(金)	北部SC(四日市)	R8/1/9～1/16 までにメールで申込書を送信

1-2. **選任前研修** 対象者:整備管理者に選任する予定の方

※整備士資格の無い方を選任する場合は、選任前研修の受講と2年の点検整備経験が必要

選任前研修専用申込先メールアドレス:cbt-mie-seikanmae@ki.mlit.go.jp

日程	場所	申込受付期間
9月12日(金)	北部SC(四日市)	8/25～9/5 までにメールで申込書を送信
12月17日(水)	メッセウイング NHW(津)	12/1～12/12 までにメールで申込書を送信
2月25日(水)	北部SC(四日市)	R8/2/2～2/13 までにメールで申込書を送信

2. 日程・受講申込書 三重県トラック協会ホームページからダウンロード

https://santokyo.or.jp/members/unkoukanri_seibikanri/koshu/
三重県トラック協会HOME > 会員の皆様へ > 運行管理者・整備管理者 > 整備管理者はこちら

3. 講習のお申し込み お問合せ先 三重運輸支局 整備・保安 TEL 059-234-8411

◆ 物流革新2025—II セミナー

本年4月より「物流改正法」が施行され全ての荷主事業者・物流事業者に対し「物流の効率化」に取り組む事が努力義務となりました。

トラック運送事業者だけでは「2030年の物流危機」を解決することは困難であり、荷主企業様の理解協力が必要不可欠です。このセミナーでは国民の生活を維持するため、荷主事業者とトラック運送事業者双方が連携して、取り組むべき措置について分かりやすく説明をいたしますので、是非ご参加下さい。

日時 9月 11日(木)14:00～ 16:30

場所 三重県総合文化センター 男女共同参画棟1階

フレンテみえ多目的ホール 津市一身田上津部田1234番地

第1部 持続可能な物流の再構築に向けた法規制の改正

～荷主を含めた全事業者もその対象に～

流通経済大学流通情報学部教授
株式会社NX総合研究所 顧問

大島 弘明 氏

第2部 トラック・物流Gメンの取組について ～取引環境の適正化に向けて～

国土交通省中部運輸局 トラック・物流Gメン

同封の開催案内チラシよりお申し込み下さい。

荷主企業様をお誘いになり、一緒に参加頂けますと幸いです。

◆ 適正化実施機関に寄せられた 苦情

苦情件数

令和7年度 4月～6月 12件

トラック協会に下記の苦情が寄せられました。
安全運転についての指導をよろしくお願いします。

安全運転等指導をお願い致します。

危険運転 (8件)

迷惑駐車 (1件)

その他 (3件)

 **労働条件等**

危険運転 国道を走行中にトラックが急な割り込みをしてきた為に恐怖を感じた。

市内を走行中にトラックが車間距離を詰めて追走されたので恐怖を感じた。

市内を走行中にトラックが信号無視をして交差点に進入し走行していったので危険を感じた。

迷惑駐車 松阪市中道町にあるファミリーマートで、アイドリングストップの看板が掲示されているが、常にアイドリングをしているのを止めるように指導してほしい。

…など

◆ 新規入会会員様のご紹介

会員名	(株)ティー・スリー	TEL	090-1987-1846
代表者名	中屋敷 丈宏	FAX	059-993-7230
支部	北勢支部	規模	5両5名
所在地	〒510-0103 四日市市楠町北五味塚1201		

会員名	(株)ロンコ・ジャパン 亀山支店	TEL	0595-97-3061
代表者名	佐々木 一耀	FAX	0595-97-3062
支部	鈴鹿支部	規模	10両10名
所在地	〒519-0166 亀山市布気町606-5		

◆ 会員の所在地・名称変更等

名簿P	支部	会員名	変更内容
P11	北勢	伊丹運輸(株)	退会
P20	北勢	諏訪梱包運輸倉庫(有)	退会
P22	北勢	(有)田仲商事	住所/ 〒498-0824 桑名郡木曾岬町新輪1丁目12番地7
P35	鈴鹿	亀山トランスポート(株)	代表者/ 寺田 親
P44	鈴鹿	(有)三鈴運送	FAX廃止
P45	鈴鹿	リンシュンエクスプレス(株)	住所/ 〒519-0102 亀山市和田町728番地1
P45	鈴鹿	(有)若林総建	FAX/ 059-367-3567
P51	津	(株)中部ロジス	代表者/ 小林 英晃
P58	松阪	(有)観空運送	会社名/ (株)観空運送
P63	松阪	藤原運輸(株)	代表者/ 宮崎 隆
P65	松阪	三重交通(株)	FAX/ 059-229-1635
P71	南勢	森井運輸(有)	退会



適正化事業巡回指導実施結果 (令和7年4月～令和7年6月)

1. 巡回実施件数

支部名	桑員	北勢	鈴鹿	津	松阪	南勢	伊賀	紀北	南紀	会員外	合計
通常巡回指導	15	36	14	13	20	6	11	0	0	9	124
新規巡回指導	0	1	0	1	0	0	1	0	0	2	5
特別巡回指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	15	37	14	14	20	6	12	0	0	11	129

※巡回案内は運輸支局長名で送付されます。キャンセルが度重なると支局監査となる可能性があります。

2. 総合評価 38項目の「適」と「否」判断を行い「A～E」と「その他」で評価を行っています。

評価結果	「適」の割合	件数	評価結果	「適」の割合	件数
A	90%以上	90	D	60%以上70%未満	1
B	80%以上90%未満	27	E	60%未満	0
C	70%以上80%未満	11	その他	判定項目26項目以下	0

※以下の①～⑨は重点項目です。「否」となった場合は、総合評価が1ランク下がります。

- | | |
|------------------------------|-------------------|
| ①「運行管理者の選任・届出」 | ⑥「特定運転者の適性診断」 |
| ②「過労防止を配慮した勤務、乗務、休憩・睡眠時間の管理」 | ⑦「整備管理者の選任・届出」 |
| ③「点呼の実施・記録・保存」 | ⑧「点検整備を実施し記録簿を保存」 |
| ④「輸送の安全確保に必要な指導監督」 | ⑨「健康診断の実施・記録・保存」 |
| ⑤「特定運転者の特別な指導」 | |

3. 改善要請が多い項目

順位	改善要請項目	確認件数	否の件数	割合
1	特定の運転者に対して特別指導を実施しているか	91	18	19.8%
2	特定の運転者に対して適性診断を実施しているか	97	17	17.5%
3	整備管理者の講習を受講しているか	127	18	14.2%
4	点呼の実施及び記録を保存しているか	129	15	11.6%
5	運輸安全マネジメントを実施しているか	129	15	11.6%

※特定の運転者とは、初任者(1年以内に雇入れた者)、高齢者(65歳以上の者)、事故惹起者です。

巡回指導における改善要請項目の改善状況報告について

指摘項目は3ヵ月の期間を設け、改善報告書と状況が判る書類の提出をお願いしております。
改善報告書をご提出頂けない場合は、運輸支局に報告を行う必要があり、
この場合、支局監査の対象となる可能性がございますのでご注意ください。

◆国交省令和7年度事故防止対策支援推進事業 補助金のご案内

国交省は交通事故防止のための先進的な取組等を支援するため要件を満たした事業者に対して補助金の申請受付を開始いたします。

1. 補助対象事業者

- ①一般貨物自動車運送事業者及び特定貨物自動車運送事業者(中小企業者に限る)
- ②リース事業者(①の自動車運送事業者へ事業用自動車等を貸し渡す者)

2. 申請受付期間及び申請受付場所

○申請期間:令和7年7月31日(木)～令和8年1月30日(金)
ただし下記(3)(4)の申請期間は令和7年8月29日(金)～令和8年1月30日(金)

○申請先:令和7年度予算被害者保護増進等事業費補助金事務局
株式会社 TOPPAN <https://hogo-zoushin.jp>
申請ポータルサイトから申請してください。
運輸支局等では受け付けられません。

【補助金問い合わせ先】物流・自動車局安全政策課

TEL:03-5253-8111(内線41623、41624) 03-5253-8566(直通)

3. 実施する補助事業 **申請受付期間中に予算額に達した時点で受付終了**

下記(1)～(4)すべて令和7年4月1日以降に導入・実施したものが補助対象です。

(1)運行管理の高度化に対する支援

- ・1事業者あたりの上限額:80万(下表:工を取得する場合は120万)
- ・補助対象機器:国土交通大臣が選定したもの

補助対象装置	補助率	補助限度額
ア:デジタル式運行記録計	1/3※	車載器:3万 / 事務所用機器:10万
イ:映像記録型ドライブレコーダー		車載器:1万 / 事務所用機器:3万
ウ:上記ア+イの一体型		車載器:4万 / 事務所用機器:13万
エ:上記ア+イの一体型車載器 (通信機能を有する機器)		車載器:10万 / 事務所用機器:13万

※小規模事業者(保有車両5両以上10台未満)が初めて、ア・ウ・エを導入する場合は1/2

(2)過労運転防止のための先進的な取組に対する支援

- ・1事業者あたりの上限額:80万 補助率は取得に対する経費の1/2
- ・補助対象機器有り:国土交通大臣が選定したもの ※一部の機器に1台あたりの上限有り
- IT点呼機器・遠隔点呼機器・自動点呼機器
- 運行中における運転者の疲労状態を測定する機器
- 休息期間における運転者の睡眠状態等を測定する機器 ○運行中の運行管理機器

(3)社内安全教育の実施に対する支援

- ・1事業者あたりの利用経費上限額:100万 補助率は利用経費の1/3
- ・補助対象:国土交通大臣が選定した事故防止コンサルティングメニュー

(4)健康起因事故防止の取組に対する支援【NEW】

- ・1事業者あたりの上限額:50万 補助率は検査に係る経費の1/2
- ・補助対象:睡眠時無呼吸症候群(SAS)スクリーニング検査に係る経費
脳MRI健診(頭部MRI検査、MRA検査)に係る経費

頸動脈超音波検査(頸動脈エコー検査)、ABI 検査(四肢血圧脈波検査)、胸部単純CT 検査、腹部単純CT 検査、腹部超音波検査(腹部エコー検査)に係る経費
視野障害検査(視力検査、眼底検査、眼圧検査)に係る経費
(上記検査は健康保険適用外として実施されるものに限る)

トラック協会助成金との併用可能。ただし国交省補助金を差し引いた金額が対象額です。
EMS(デジタコ)機器導入助成 / 点呼支援機器等導入助成 / 脳ドック・心臓ドック検査費助成 / 睡眠時無呼吸症候群(SAS)スクリーニング検査費助成

※先行して既に実施されているASV補助金については、執行団体(公財)日本自動車輸送技術協会(JATA)申請ポータルサイト <https://ataj-asv.jp> でご確認ください。

◆ 運行管理者オンライン講習(eラーニング)受講先追加のお知らせ

6月に助成金案内(別冊)で運行管理者オンライン講習(eナスバ)受講助成を案内しましたが新たにヤマトスタッフサプライ(株)が受講可能になりました。
これに伴い、助成金名を「運行管理者オンライン講習(eナスバ)受講助成」から「運行管理者オンライン講習(eラーニング)受講助成」に変更し助成対象といたします。

【助成対象】 三重県内の営業所に従事している方で、R7.4.1~R8.3.31 の間にオンライン講習を
期日までに修了し証明書が発行されたもの。 ※受講が修了しないと助成対象となりません。

【申請期間】 R7.6.2 ~ R8.3.31

【助成金額】 **全額助成** [一般講習]3,860円 [基礎講習]9,560円
(テキスト配送料含む) 事故対・ヤマトスタッフサプライ受講料

【上限】

1人につき講習の種類ごとに
年度1回限り

【申請書類】

① 助成申請書 ② 受講修了書(写) ③ 領収書(写) 原則として会社宛であること(個人名では×)

※②③は各講習機関のマイページよりダウンロードできます。

受講申し込みから受講完了までの流れは3ページを確認してください。

注意

- ・ 従来の対面式の運行管理者講習(一般・基礎)の受講料は、トラック協会から実施機関に直接お支払い(助成)しています。対してオンラインによる講習の受講料は、申込みの際にクレジット等で各社がお支払い頂く必要があります。
- ・ **会社が受講費用を負担した場合が対象です。**※個人がいったん支払い、後日会社が振り替えた場合も対象。
- ・ 受講完了後、**3ヶ月以内**に協会への**助成申請が必要**となります。

【eラーニングに関するお問い合わせ先】

自動車事故対策機構ナスバ安全指導部 指導講習グループ ※三重支所では対応していません。

TEL: 03-5608-7641 又は 03-6853-7690

URL: <https://www.nasva.go.jp/fusegu/elearning.html>



ヤマト・スタッフ・サプライ(株) **NEW!**

TEL: 052-228-9770

URL: https://www.y-staff-supply.co.jp/service/safety/operation_online/



◆令和7年度助成金申請受付中 申請期限にご注意ください

申請期限:起算日より3ヶ月以内 最終締切日:令和8年3月31日(必着)

助成金対象期間:令和7年4月1日～令和8年3月31日

令和7年4月～5月に導入完了したものは締切りを8月末まで延長

- 申請締切りは「起算日」(支払日・車検証等の日付)から『3ヶ月後の同じ日』とします。
 - ①申請は起算日(下記表)から3ヶ月以内に提出してください。3ヶ月後の同日を申請期限とします。
 - ②郵送での提出は『締切日の消印有効』です。但し、土・日・祝日の場合は、翌日まで受付します。
 - ③直接持参の場合、土・日・祝日などトラック協会の休業日が締切日となる場合は、翌営業日まで受付をします。但し、最終締切日(令和8年3月31日)に限り申請書は必着とします。
- それぞれの助成金予算が満了した時点で申請受付を終了します。
 - ①最終締切日の令和8年3月31日までに締切りとなる場合があります。あらかじめご了承ください。FAXでの受付不可です。実行後、すみやかに必要書類をそろえて、協会窓口へ提出してください。
 - ②書類不備の場合、受付ができません。

令和7年7月30日現在

集計の都度更新しておりますが、実際の受付状況とは異なる場合がございます。
装置等の購入前には、必ずお電話等で助成事業の進捗状況を確認して下さい。

	助成名	上限額	実績額	予算額	実施率	残額
環境対策	低公害車(ハイブリッド/CNG(改造含む))		0	16,700,000	9%	15,180,000
	環境対応型規制適合車	8万	1,040,000			
	蓄熱マット・電気毛布	5千	0			
	クーラー・ヒーター	6万	480,000			
交通対策	EMS機器(デジタコ)	5万	2,950,000	63,300,000	7%	58,831,000
	安全装置(バックカメラ等)	3万	1,369,000			
	点呼支援機器(自動・遠隔)	15万/7万5千	150,000			
	睡眠時無呼吸症候群(SAS)	3,800	150,400	27,000,000	19%	21,770,600
	脳ドック・心臓ドック検査	1万	237,000			
	健康診断	3千	4,842,000			
融資・資格	信用保証料	40万	1,033,000	36,700,000	19%	29,703,000
	運転資金等一部利子補給	40万	1,770,000			
	上位運転免許取得(大型・中型免許等)	8万/5万等	3,529,000			
	安全衛生法等関係資格取得(リフト・玉掛け等)	5千	275,000			
	ISO14001,9001,39001	5万	150,000			
	グリーン経営	3万	240,000			
	働きやすい職場認証制度	5万/3万/2万	0			

◆ 適性診断料金改定のお知らせ(津ドライビングスクール)

津ドライビングスクールより適性診断料金改定のお知らせがありました。

改定年月日:令和7年9月1日(月)

	一般診断	カウンセリング	初任診断	適齢診断
津ドライビング スクール料金	6,000円 (旧:5,000円)	8,000円 (旧:7,000円)	8,000円 (旧:7,000円)	8,000円 (旧:7,000円)
会員負担	3,600円	5,600円	3,200円	3,200円
助成額	2,400円	2,400円	4,800円	4,800円

注意

- ・特別診断、特定診断Ⅰ、特定診断Ⅱ は助成金対象外です。
- ・**会員負担欄をご確認のうえ、当日受付窓口でお支払いください。**
- ・適性診断は利用運送事業/旧営業区域事業者は対象外です。

問い合わせ先:(株)津ドライビングスクール

〒514-0053 津市博多町3-15 TEL:059-224-0188

《助成金を利用する際は必ずご確認ください》

●助成対象範囲と上限について

助成金によっては対象範囲及び上限があります。

お申し込みの際は、下記一覧表で必ずご確認ください。

なお、県外営業所に所属の方は助成対象外となりますのでご注意ください。

助成名	助成上限	対象者			
		運転者	荷扱者	経営者 事務職 作業職	利用運送事業 旧営業区域業
運転記録証明・無事故無違反証明助成	1名につき年1回	○	○	○	○
睡眠時無呼吸症候群(SAS)助成	三重県内の事業用トラック保有台数(被牽引車を除く)		○	×	×
健康診断助成	但し、R7年3月末保有台数				
脳ドック・心臓ドック検査費助成	1社につき20名		×	×	×
適性診断助成	運転者1名につき年1回				

※経営者や事務職の方であっても運転者を兼任している場合は助成の対象となります。

自動車運送事業手続きのオンライン申請をご利用ください！

バス・トラック・タクシー等事業者の皆様は、
オフィスや自宅のパソコンからe-Govで、各種手続きの
オンライン申請が行えるようになりました

書面で提出していた**自動車運送事業関連手続き**の「申請書」や「届出書」が
自社のパソコンからインターネットを通じて提出することができます。

オンライン申請(e-Gov)利用のメリット

✓ いつでも、どこでも申請可能 

✓ 行政機関までの移動が不要 

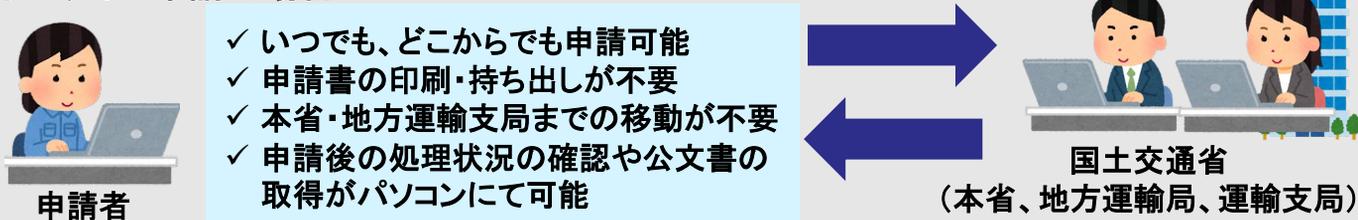
✓ パソコンで申請後の状況を確認 

✓ パソコンで公文書取得が可能 

■紙申請の場合



■オンライン申請の場合



オンライン申請の利用対象となる手続き(概要)

自動車運送事業のオンライン申請対象手続き(例)

貨物自動車運送事業の許可等	整備管理者の選任届出等	適正化事業実施機関の届出等
旅客自動車運送事業の許可等	運行管理者の選任届出等	タクシー運転者登録実施機関の届出
自家用有償旅客運送の登録等	事故報告書の提出等	適正診断実施機関の認定申請等

令和7年9月より先行運用を経て、段階的な利用開始を予定



オンライン申請の対象手続きの詳細は、こちらのサイトをご参照ください。

■国土交通省HP 物流・自動車局サイト「オンライン申請対象手続き一覧」

URL : https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_tk3_000132.html



オンライン申請利用の流れ(概要)

e-Gov電子申請サービス

パソコンの環境設定

申請書/届出書、
添付資料等の作成

申請書/届出書添付
資料等の提出

e-Gov電子申請システムの利用には、Java実行環境(Java Runtime Environment)及びe-Gov電子申請プログラムの**インストール作業**が必要となります。インストール手順等についてはe-Govサイトをご参照ください。

ご利用のパソコンからe-Govの電子申請システムにログインの上、手続き検索機能を利用し、申請書/届出書の様式画面を表示し、画面に申請/届出内容の入力及び添付資料ファイルをアップロードします(申請様式と添付書類の作成)。なお、スマートフォンからは申請・届出はできませんので、ご注意ください。
作成後、e-Govの電子申請システム上で、提出先等の設定を行った上で、申請書/届出書、添付資料の提出を行います。

オンライン申請利用準備、操作方法の詳細につきましては、以下のHPサイト内「**オンライン申請業務マニュアル**」を作成・掲載していますので、そちらをご参照ください。

URL: https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_tk3_000132.html



関連リンク

e-Gov電子申請サービスサイト

手続き共通のオンライン申請利用準備、利用方法、よくある質問等を掲載する総合サイトです。

URL: <http://www.e-gov.go.jp/>



e-Gov電子申請～FAQサイト

オンライン申請利用のご質問への回答を紹介するサイトです(上記総合サイト内に構成)。

URL: <https://shinsei.e-gov.go.jp/contents/help/faq>



国土交通省 物流・自動車局オンライン申請サイト

自動車運送事業関連手続きに関するオンライン申請利用方法やツールを掲載するサイトです。

URL: https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_tk3_000132.html



国土交通省 自動車運送事業情報サイト

自動車運送事業関連の関連法令・通達等を掲載しているサイトです。

URL: <https://www.mlit.go.jp/jidosha/index.html>



国土交通省 e-Gov総合サイト

国土交通省のe-Gov電子申請サイトです。

URL: https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/jouhouka/sosei_jouhouka_fr2_000002.html



お問い合わせ先

パソコンの環境設定・電子申請システムの手順・不具合等に関する問い合わせ先

e-Gov電子政府利用支援センター

050-3786-2225

対応時間: 平日: 9:00～19:00、土日祝日: 9:00～17:00
(8月～3月の平日・土日祝日は、9:00～17:00)

各手続きの申請書/届出書、添付資料に関する問い合わせ先

申請者様の所在する地域を管轄する運輸局、運輸支局等へご連絡ください。

問い合わせ先の詳細は、右の

二次元コードのHPサイト内

「業務面運輸支局問合せ窓口一覧表」をご確認ください。



本資料の内容に関する問い合わせ先

WebKIT2 の特長

WebKIT2 は、トラック協会会員事業者のための求荷求車システムです。情報ネットワークとして「帰り荷や傭車の確保」のほか、「積合せ輸送」や「パートナー作り」を通じた新たなビジネスチャンスの拡大に威力を発揮します。

WebKIT2
がお応えします!

強力な
経営支援
ツールです

導入効果 1 安定的な輸送力の確保のために

- 大事なお客様からの急な輸送オーダー対応
- ネットワーク会員同士で輸送力を相互補充

導入効果 2 安心のネットワーク取引のために

- 明確な運賃
- 回収不安なし（荷物事故も補償）

導入効果 3 輸送効率化のために

- 閑散期の荷物確保と繁忙期の車両確保
- 帰り荷確保（実車率アップ）
- 余分スペースの積み合わせ（積載率アップ）

導入効果 4 配車業務の効率化のために

- 配車業務のシステム化
- 配車担当者のスキル向上
- 書面化による輸送トラブル解消

生産性向上

取引・事業の拡大

主な特徴

- ① 帰り荷や閑散期の荷物確保と繁忙期の傭車確保
- ② 圧倒的な低ランニングコストで運用
- ③ 明確な運賃、組合を通じた運賃精算により

運賃回収の不安なし



実車率の向上
(帰り荷の確保)



積載率の向上
(積合せの徹底)



実効率の向上
(時間のフル活用)

お気軽にお問い合わせください

引受協同組合

- | | | |
|-----------------|-----------------|-------|
| 三重県中勢トラック事業協同組合 | TEL059-234-3990 | 担当 新田 |
| ロジネット協同組合 | TEL059-380-6272 | 担当 小林 |
| 三重県流通サービス事業協同組合 | TEL059-223-4177 | 担当 坂 |